



<p>題材名 教材教具名</p>	<p>クルクルクイズ「これな～に？」 / クルクルまわしてあそぼう！</p>
<p>教科・領域</p>	<p>国語・算数 / 遊びの指導</p>
<p>考案者・製作者</p>	<p>本多 義景</p>
<p>必要な物(写真があるとよい)</p>	<p>回転マシン (羽がとれたミニ扇風機:廃品利用)</p>  <p>クイズカード(写真・絵・文字カード)</p>  <p>回転模様いろいろ</p>  <p>立体視できる 回転模様</p>   <p><はさみ></p>  <p><「お」の文字></p> 
<p>保管場所</p>	<p>個人所有(教室保管)</p>
<p>内容・使い方</p>	<p>【国語・算数】 <出題者> ・最初に「顔」「果物」「食べ物」「ひらがな」など出題するクイズカードの種類を伝える。 ・児童に見せないようにして、回転マシンにマジックテープでクイズカードを付け、スイッチを入れ回転させる。 ・対象物が見えてくるように、スイッチをオン/オフさせて回転数を調整する。 <回答者> ・回転しているカードを見て何のカードかを当てる。 ・回転が完全に止まるまでに答える。</p> <p>【遊びの指導】 ・回転模様などを付けて回転させ、視覚的な刺激を楽しむ。</p>
<p>備考 (教材・教具の工夫点や配慮点)</p>	<p>(工夫点) ・回転が速くて最初は見えない絵や写真、文字なども、回転が弱まるにつれ見えてくるので、最後まで見ることに集中できる。 ・複数で回答の速さを競うおもしろさがある。 ・回転させるものによって、色や光のコントラスト、模様などが楽しめ感覚遊びにも使える。</p>